藤田雄也写真展「沖島」

作家名:藤田 雄也

会場: gallery 176 (ギャラリー イナロク)

大阪府豊中市服部元町1-6-1/阪急宝塚線 服部天神駅(梅田から11分)下車 徒歩1分

会期:2019年5月10日(金)~5月21日(火)

休廊日:5月15日(水)、16日(木)

開廊時間:13:00~19:00

企画:gallery 176 友長勇介



© Yuya FUJITA

作品説明:

日本で唯一、人が暮らす淡水湖の島、沖島。

滋賀県近江八幡市にあり、今も300人ほどが暮らすという。

島外へは船以外の交通手段はない。

800年ほど前、戦いに敗れた武士が住み着いて以来、人が暮らしている。

しかし、なぜ今もこの場所で暮らすのか。

沖島には陸続きの場所には無い、風土、自然からの恵み、そして土地への思いがあった。

沖島へ撮影に通うにつれ、DNAの奥深くに刻まれた、水や土への感謝の気持ち、自然への畏怖の 念が思い起こされていった。

私は、沖島に散りばめられた、人々の土地への思いへと意識を集中していった。

展示構成:

タイプCプリント 約30点





藤田 雄也(ふじた ゆうや)

略歴

1989 年生まれ 京都市在住 会社員 ビジュアルアーツ専門学校大阪卒業

お問い合わせ先

藤田雄也写真展「沖島」に関するご質問、メディア掲載用画像の提供等のお問い合わせは、下記までお願い致します。

gallery 176 (ギャラリー イナロク)

担当:友長勇介

tel: 050-7119-9176 | e-mail: info@176.photos